

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ネパール

日付：2021年8月23日

報告書名：平成31年度日本NGO連携無償資金協力事業完了報告書

平成31年度日本NGO連携無償資金協力完了報告書

事業名	被災地、先住民族地域の教育の質の改善事業（1年次） Project for improvement of quality of education in quake-affected areas and marginalized communities
事業対象地	ネパール国、マクワンプル郡ラクシラン自治体およびラリトプール郡ゴダワリ自治体
事業期間	2020年3月1日～2021年2月28日
公的資金種別	平成31年度 日本NGO連携無償資金協力
総支出額	総支出：450,476.65米ドル
プロジェクト目標および、その達成度	「4館の図書館・学習センター利用者の生活の質が改善し、53校の公立学校において教育の質が改善している」を目的にこの事業を実施した。1年次の目標「1館の図書館・学習センターの施設が建設・開館し、1年生から5年生までの教員用手引き、児童用教材が開発され53校の校長と教員が児童中心の教授法についての研修を受けている」については、コロナ禍のために図書館・学習センターの施設建設が遅れ80%完了した。1年生から5年生までの教員用手引き、児童用教材は開発され53校の校長と教員が児童中心の教授法についての研修を受けた。ただしコロナ禍の影響により、幼児クラス教員の研修は2年次に実施することになった。
実施内容概要	【成果/活動1～3: 図書館・学習センター改善活動】 1. 耐震構造の図書館施設の建設 ●対象地域：ラリトプール郡図書館・学習センター1館 図書館・学習センターの建設が80%完了した。コロナ禍のため4月下旬にロックダウンが施行されたため、工事が3カ月間中断したため、完成にはいたらず、2年次に完成することになった。N連支援額分の80%の建設は完了した。建設費の20%は自治体と住民が負担する。建設の遅れのため、予定していた施設内の各セクションの資機材の供与と内装の整備は完了しなかった。2年次に完了し、竣工式を実施する。 ●対象地域：シャンジャ郡、ソルクンプ郡、マホタリ郡の図書館・学習センター3館 図書館・学習センター建設の準備を行った。マホタリ郡の図書館・学習センターについては、土地提供者である現地NGOが別の目的のために土地を利用することになり、他の代替地を確保することもできなかったため、ニーズの高い他の図書館建設候補地の調査を行い、事業地をスナリ郡スナウロ図書館に変更した。他の2館は予定通り、各種の準備（建設用地の土壌テスト、サイトプラン、図書館設計図の作成、設計図の自治体承認取り付け、地域住民や関係者に対するオリエンテーション）を実施した。

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ネパール

日付：2021年8月23日

報告書名：平成31年度日本NGO連携無償資金協力事業完了報告書

	<p>2. 図書館・学習センターの運営能力強化と利用者の能力向上</p> <p>●対象地域：ラリトプール郡図書館・学習センター1館</p> <p>事業開始前の図書館対象地域の住民の①識字能力、②収入、③女性および若者のエンパワメント研修参加者のリーダーシップ能力、④情報へのアクセスについてのベースライン調査を実施した。図書館運営委員会の運営能力を向上するために、①住民組織化研修、②組織強化・グッドガバナンス研修、③財務・会計管理研修を実施した。自立運営のための収益事業立上げ計画立案研修を実施した。図書館員研修は、施設建設、図書館各セクション整備の遅れのため2年次に延期した。</p>	受益者： 106人
	<p>3. コミュニティ図書館に関する政策提言活動</p> <p>コミュニティ図書館全国調査と全国調査結果を発表するための会合はコロナ禍、ロックダウンのため、2年次に延期した。</p>	
	<p>【成果/活動4～7: 教員の教授法改善活動】</p> <p>4. 教員の能力強化</p> <p>●対象地域：マクワンプル郡ラクシラン農村自治体</p> <p>校長・教員へ児童中心の教授法研修を計画通り、校長研修を2クラスターで2日間ずつ実施し、計51名が参加した。1年生から5年生のローカル・サブジェクトの担当教員研修を4クラスターで5日間ずつ、実施し95名が実施した。この研修には図書コーナー活用法も含めた。</p>	
	<p>5. 学習環境の整備</p> <p>幼児クラス教員向けの図書コーナー活用法研修はコロナ禍のため2年次に延期した。日本から紙芝居専門家の派遣ができないため、作家、イラストレーター、編集者を対象にした紙芝居製作研修は2年次に延期した。栄養をテーマに2タイトル、各160部の紙芝居を制作し配布した。自己資金にて実施。また紙芝居が効果的に演じられるために紙芝居舞台を制作し、提供した。</p>	
	<p>6. 教員の手引き、児童用教材の開発</p> <p>ローカル・サブジェクト開発委員会の編成と会合を開催した。学習ニーズ・資源を明確化するためのワークショップを開催した。ローカル・カリキュラム開発ワークショップを行い、教員向け手引書を開発した。1年生～5年生向けの児童向け教科書開発ワークショップを行い、教科書を制作した。</p>	
成果	<p>【図書館・学習センター改善活動】</p> <p><u>1. 耐震構造の図書館・学習センターが建設されている</u></p> <p>指標1： ①竣工した図書館の数：1館の80%が完成</p>	

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ネパール

日付：2021年8月23日

報告書名：平成31年度日本NGO連携無償資金協力事業完了報告書

②建設された図書館・学習センターの利用者数：開館前のため未達成。

2. 図書館・学習センターの運営能力が強化され、利用者(女性、若者を含む)の生活の質の改善に向けた能力が高まる

指標：

①1館の図書館運営委員会の図書館運営に対する理解度が40%から80%に向上する。：①財務・会計管理研修、②住民組織化研修、③自立運営事業研修（自己資金で実施）、④組織強化・グッドガバナンス研修、の終了時に実施した質問紙調査結果は、下記の通りで、住民組織化研修以外は、目標値を達成している。理解度の低かった住民組織化能力は、今後地域で実施していく生活向上グループの組織化と研修活動を通じて参加者であるボランティアの能力を高めていく。

	参加者数	理解度
財務・会計管理研修	15	84%
住民組織化研修	31	40%
自立運営事業研修	30	78%
組織強化・グッドガバナンス研修	30	90%

②サービスが適切に実践できる図書館員および図書館ボランティアの数：研修未実施のため未達成。

3. コミュニティ図書館に関する政策を改善するための政策提言活動が強化されている

指標：

①コミュニティ図書館全国調査報告書：未実施。

【教員の教授法改善活動】

4. 教員が児童中心の授業を実践するための知識と技能を習得している

指標：

①研修を受けた教員のうち知識と技能を習得した教員の割合：

1年生から5年生までの研修参加者教員の内、授業実践に必要な知識と技能を習得している教員が0%⇒80%に増加する。(指標数値根拠：ベースライン数値の根拠は同自治体ではこの教員研修が過去に実施されていないため。エンドライン数値の根拠はこの教員研修の他地域での過去の実績に基づく。)

参加教員に対する研修後の質問紙調査結果は以下の通りであった。1-4点の4件法で、全くあてはまらない=1点、どちらかといえばあてはまらない=2点、あてはま

る=3点、とてもあてはまる=4点で各質問に対する回答を得た。データは平均値を示す。()は4件法によるデータを100%に換算した数字である。児童中心の授業を実践するための知識、技能を88%以上の教員が有している。

児童中心の授業を実践することができる	ローカル・サブジェクトについての適切な知識を有している	ローカル・サブジェクトの授業をしたい	ローカル・サブジェクトを適切に教えることができる	全質問の平均
3.5(88%)	3.7(93%)	3.8(95%)	3.7(93%)	3.6(91%)

5. 児童中心型の学びを促す環境が整備されている

指標：

①研修を受けた教員のうち図書コーナー活用についての知識と技能を習得した教員の割合：研修参加教員のうち、図書コーナー活用についての知識と技能を習得した教員が0%⇒80%に増加する。(指標数値根拠：ベースライン数値の根拠は図書コーナー活用についての研修が同自治体で過去に行われていないため。エンドライン数値の根拠は、当事務所の現行事業で同様の活動を行っているのであるが、その実績数値に基づく。)

参加教員に対する研修後の質問紙調査結果は以下の通りであった。1-4点の4件法で、全くあてはまらない=1点、どちらかといえばあてはまらない=2点、あてはまる=3点、とてもあてはまる=4点で各質問に対する回答を得た。データは平均値を示す。()は4件法によるデータを100%に換算した数字である。図書コーナー活用に必要な知識、技能を91%以上の教員が有している。

紙芝居を適切に演じることができる。	図書コーナーを適切に管理することができる	児童に絵本の読み聞かせをしたい	絵本の読み聞かせを適切に実践できる	全質問の平均
3.6(91%)	3.8(95%)	3.7(93%)	3.9(98%)	3.8(94%)

②研修を受けた作家、イラストレーター、編集者のうち、紙芝居制作についての知識と技能を習得した参加者の割合：未実施

6. 児童中心の教授型の教授法を取り入れたローカル・サブジェクトの教材が開発されている

指標：

① 開発された教員用手引き、児童用教材の開発：両者とも開発、発行済。

課題と対応策

活動1～3、5の一部の活動が、新型コロナウイルス感染拡大に伴うロックダウンに

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ネパール

日付：2021年8月23日

報告書名：平成31年度日本NGO連携無償資金協力事業完了報告書

	より、事業の遅れや、渡航の制限により1年次中に実施できなかったため、2年次に延期した。
--	---